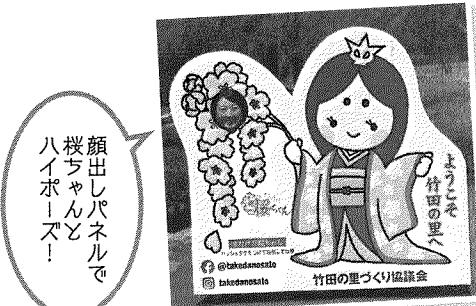


2022 竹田の里 しだれ桜まつり開催

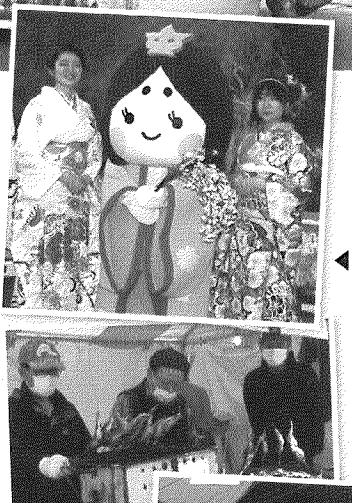
4月2日~23日(ライトアップ開催)



点灯式には、坂本憲男市長をはじめ、たくさんの方々にご来場いただきました。顔出しパネルも同時に披露されました。



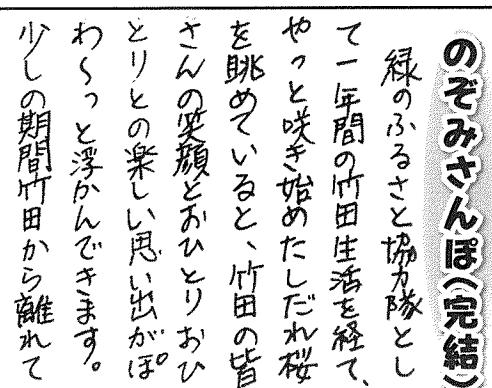
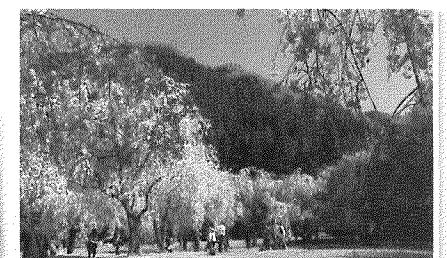
桜ちゃん
ハイポーズ!



▲「たけだ桜ちゃん」と桜姫には、山口区の福澤江里子さん(左)と廣瀬理香さん(右)に花を添えていただきました。

3年ぶりに開催されました。点灯式には、まだしだれ桜は蕾が固い感じでしたが、だんだん気候が暖かくなるにつれ、たけくらべ店場はピーチ色となっていました。今年は、穏やかな天気が続いたためか、しだれ桜が長く鑑賞できました。

ユロナ禪の中、たくさんの方々は、しだれ桜を見つめ、憩うていました。写真を撮り、楽しまれていました。



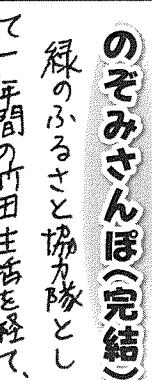
桜ちゃんパネルでハイポーズ! 桜ちゃんの楽しい思い出がぽわらつと浮かんできます。少しの期間、竹田から離れて



大好評の「しだれ桜茶屋」はコロナウイルス対策としてテイクアウト式の食事部の出店となり、たけだや加工部の名物山菜おこわや桜餅、ちくほんカツエではクレープなど、竹田川漁業協同組合の鮎の塩焼も、竹田地区婦人会の大福もちや桜酒まんじゅう、大ずさのへし鮒寿司などを竹田地区の皆さんに笑顔でおもてなしされていました。

「活動報告会」
2/26

~たくさんの地区民が報告会に参加~



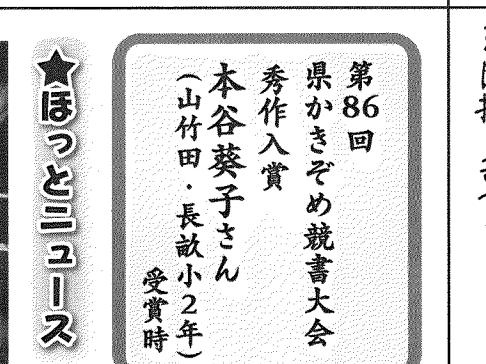
緑のふるなこと協力隊として一年間の竹田生活を経て、やっと咲き始めたしだれ桜を眺めていると、竹田の皆さんのがんとおひとりおりとにひとの楽しい思い出がぽわらつと浮かんできます。

みると、やっぱり竹田はいなあと思うことがたくさん! また遊びにぎたり、もしかしたら住んでしまったり! 先の事はわからぬですが、この縁を大切にしたいといったいと思つています。

みる限り、バイオマスボイラーや導入して森林資源の有効活用されます。環境負荷軽減で、温泉の熱源には、



皆さんに育てていただき、人生の楽しみ方を教えていた一年間でした。ありがとうございました。また会う日まで。



竹田の里に、また新たな施設が完成しました。竹田の里に、また新たな開所式が開かれ、団集落の古民家を移住定住者向けに3部屋が設けられて集落の活性化を目指します。



スマホには 車をよける機能なし